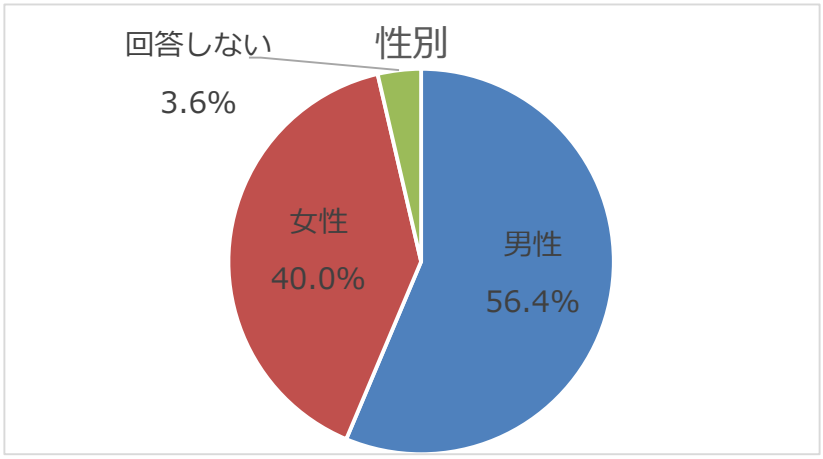
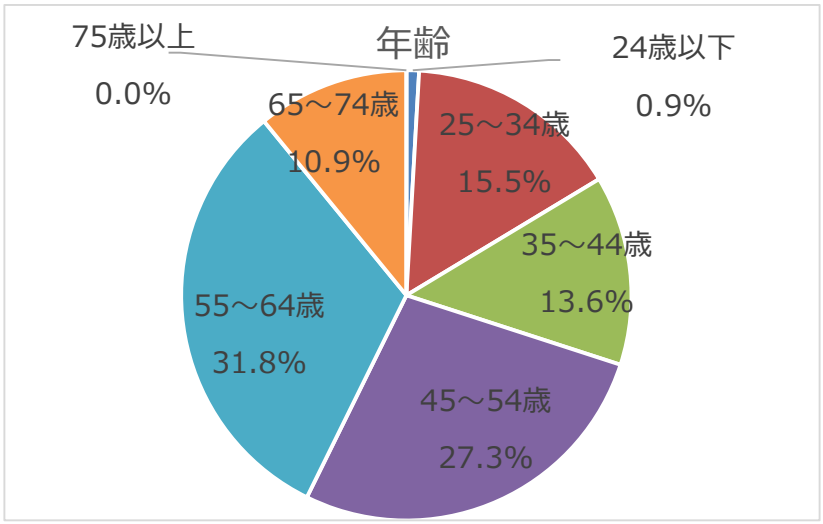
# 令和８年度
# とよはし WEB でアンケート調査結果

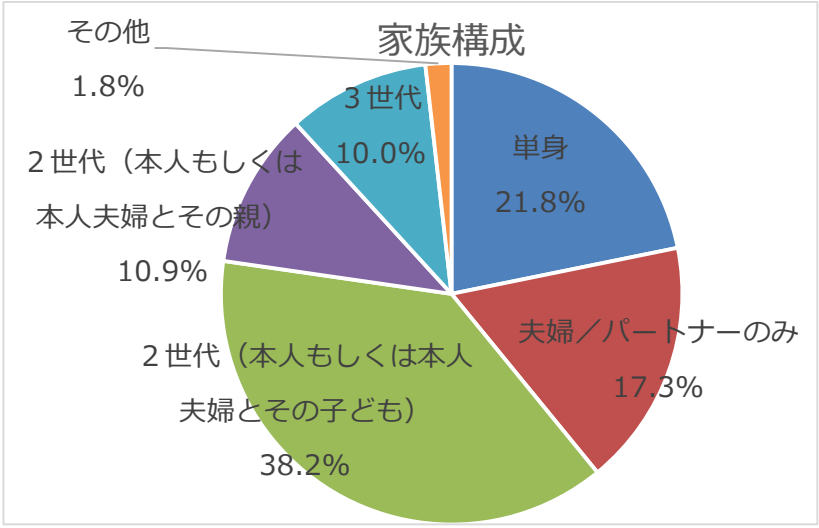
**テ　ー　マ**　　「在宅医療と介護についてのアンケート」
**調 査 期 間**　　令和８年７月２５日（土）～令和８年８月 24 日（月）
**回 答 者 数**　　110 人

※ 百分率の値は、小数点以下第２位を四捨五入しているため、割合の合計が 100%にならない場合があります。

【属　性】



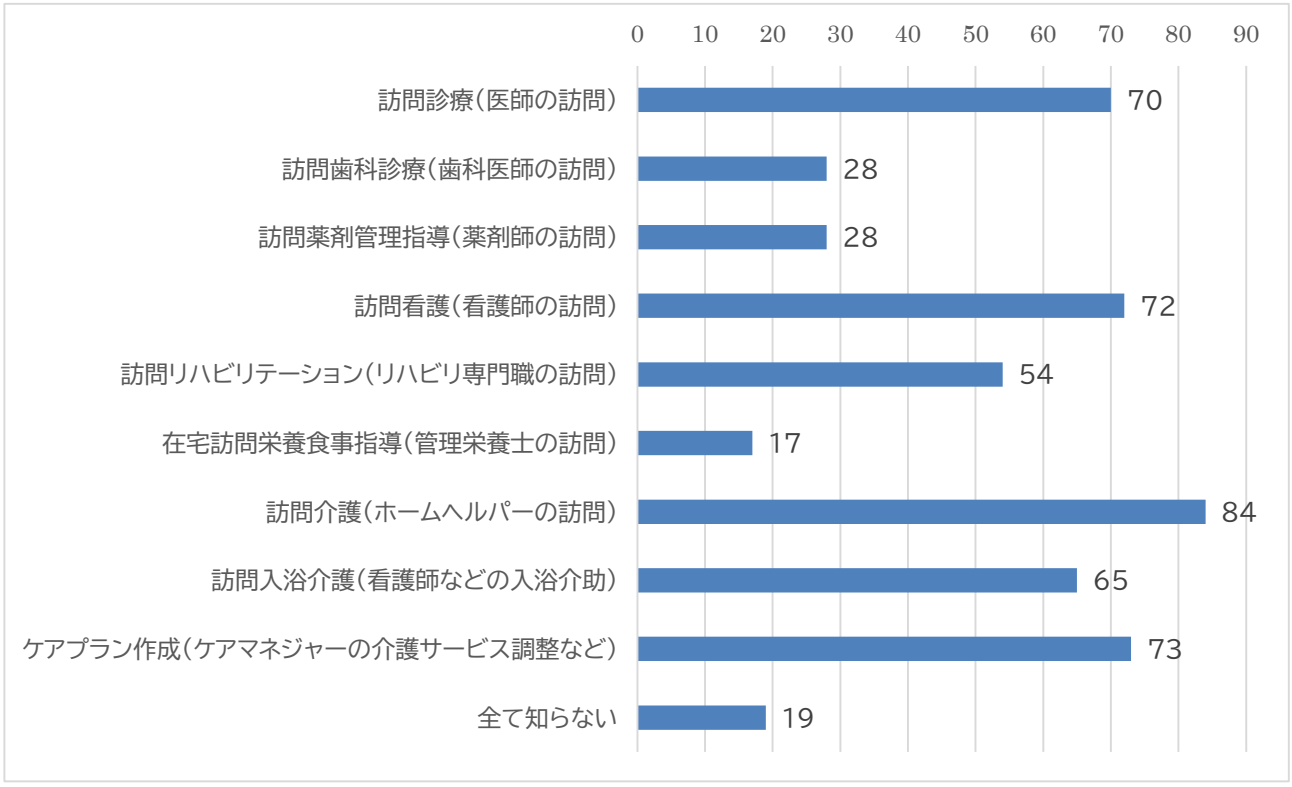



**概　　要**

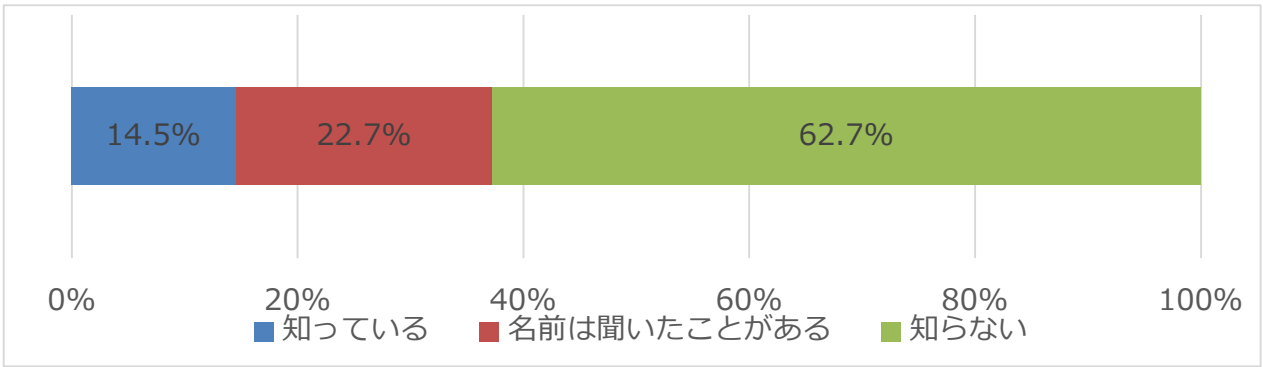
1．地域で提供されている在宅医療・介護サービスについて知っているものをすべて選択してください。（複数回答可）（n =510）

「訪問介護（ホームヘルパーの訪問）」と回答した方が 84 人と一番多く、次いで「ケアプラン作成（ケアマネジャーの介護サービス調整など）」「訪問看護（看護師の訪問）」と回答が続きました。認知度が低かったサービスは「在宅訪問栄養食事指導（管理栄養士の訪問）」は 17 人と認知度に差があることが分かりました。



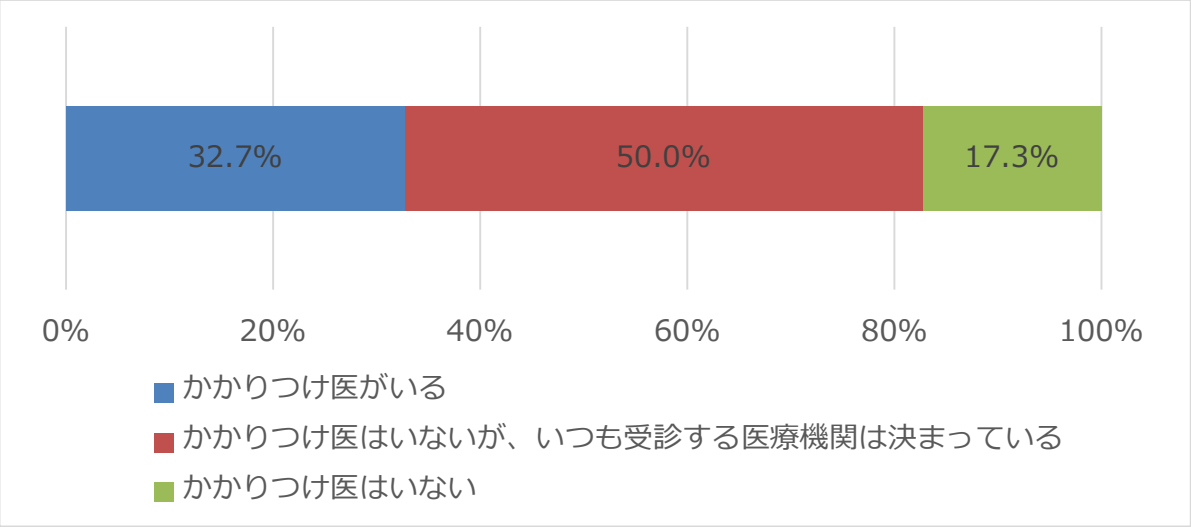

2．豊橋市では、在宅医療や介護に関する相談窓口として「在宅医療サポートセンター」を設置しています。「在宅医療サポートセンター」を知っていますか。

「知らない」と回答した方が 62.7%で「知っている」と回答した方を大きく上回る結果となりました。認知度が低く、多くの市民が相談窓口を認識していないことが分かりました。



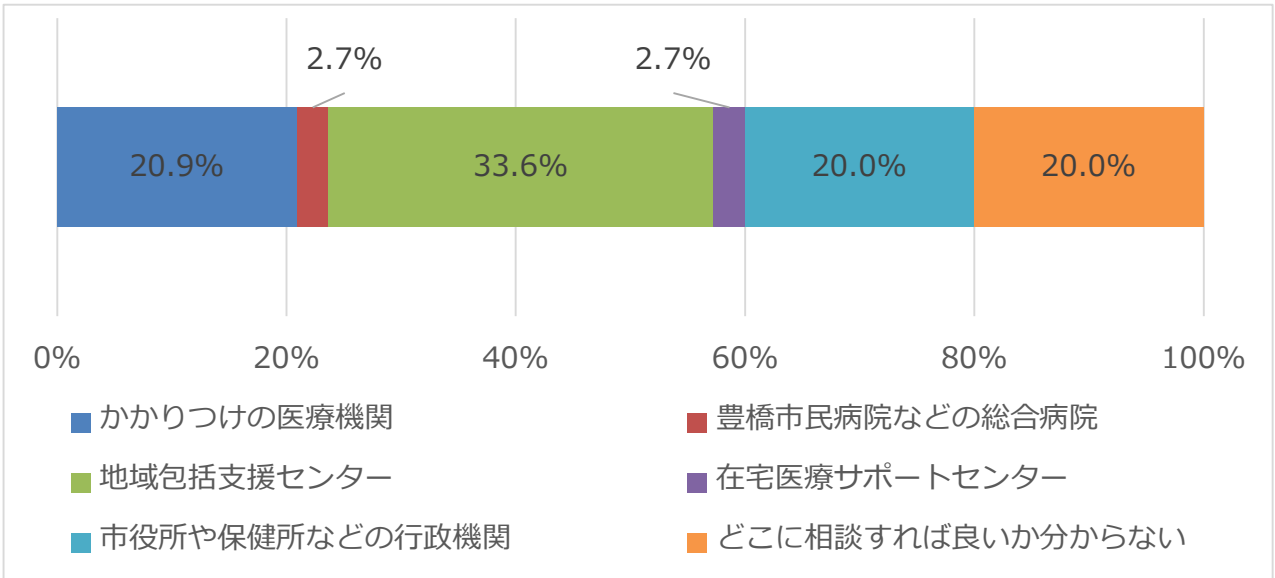
3．あなたには、ご自身やご家族の健康状態や病気のことを気軽に相談できる医療機関や医師（かかりつけ医）がいますか。

「かかりつけ医はいないが、いつも受診する医療機関は決まっている」と回答した方が 50.0%おり、かかりつけ医ではなく、かかる病院を決めている方が多いことが分かりました。




4．あなた自身や家族に在宅医療や介護が必要になったとき、主にどこに相談すれば良いと思いますか。

「地域包括支援センター」が一番多く 33.6%であった、また続いて「かかりつけの医療機関」、「市役所や保健所などの行政機関」「どこに相談すれば良いか分からない」が 20%程度でほぼ同数となりました。



５．あなたや家族が在宅で医療や介護を必要な状態になったとき、心配や不安と思うことは何ですか（3 つまで選択可）（ｎ=294）

「経済的な負担に関する不安（費用がどの程度かかるのか分からない）」が 53 人と一番多く次いで「仕事と介護の両立に関する不安（仕事を続けられるのか心配である）」「認知症への対応に関する不安（認知症を発症してからどのように生活が変化するのか分からない）」が続きました。「心配や不安なことはない」と回答した方は 2 人とかなり少ない結果となりました。

